



ニホンアマガエル

アマガエル科 体長2～4cm
体色は緑色や茶褐色。鼻から首筋にかけて黒色の線がある。草の葉の上などでよく見るが、産卵は水田や湿地などで行う。



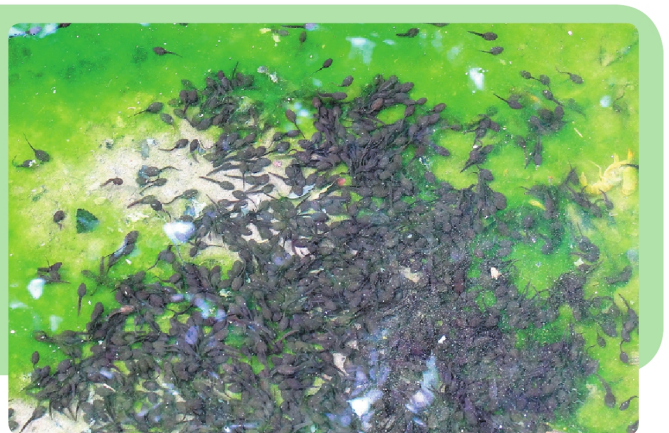
トウキョウダルマガエル

アカガエル科 体長3.5～8.5cm
本種とよく似ているトノサマガエルは関東周辺にはいない。トノサマガエルと違って黒斑が丸い。【準絶滅危惧】



アズマヒキガエル

ヒキガエル科 体長4～16cm
体全体にイボがある。雑木林や民家の庭などに棲む。切り傷に効くという「ガマの油」は耳腺から出す毒液でつくられていた。



アズマヒキガエルのおたまじゃくし
産卵は水田や池などで行う。長いひも状の寒天質に包まれた数千個の卵を産む。



ウシガエル

アカガエル科 体長11～18cm
北米原産。牛の鳴き声のような声で特に夜間よく鳴く。食用目的で移入され、食用ガエルとも呼ばれる。【特定外来生物】



ウシガエルのおたまじゃくし
おたまじゃくしの状態で越冬し、翌年の夏に手足が出てくる。最大体長15cmにもなる。